

令和3年9月10日

長野県知事

阿部 守一 様

長野県議会 改革・創造みらい

代表 小島 康晴

新型コロナウイルス感染症「第5波」への対応と  
豪雨災害対応に関する提言

デルタ株まん延による全国的な新型コロナウイルス感染症「第5波」が続く中、本県におきましては新型コロナ感染症対策本部長である知事を先頭に多大なるご尽力を頂いておりますことに感謝申し上げます。

さて8月20日に全県の感染警戒レベルが5に引き上げられた以降も、感染の高止まり状況が続いており、デルタ株による感染拡大を食い止めるため9月12日まで「命と暮らしを救う集中対策期間」とされております。

「第5波」では、これまで比較的感染者の少なかった20歳未満の子ども・若者への感染も広まっており、家族全員が感染者になる事例も見受けられます。家庭や保育所、学校などでの感染拡大防止に全力を挙げると同時に、感染拡大の状況下にあっても感染者への適切な医療の提供や、重症化予防の観点からワクチン接種の加速が焦眉の急となっております。

また県民生活を支えるため、8月13日からの大雨による災害への対応も急がれています。

今ある危機を乗り越えるため、以下について提言しますので対応いただきますようお願いいたします。